

2021年11月10日

報道関係各位

GMO インターネットグループ

**GMO インターネットグループ、  
幹部パートナー170名への新型コロナウイルス抗体検査を実施  
～感染拡大第6波・ブースター接種となる3回目の職域接種に備え、  
抗体量を定期的に把握へ～**

GMO インターネットグループ（代表：熊谷 正寿）は、2021年10月26日（火）・27日（水）の2日間、提携医療機関のご支援のもと、幹部パートナー170名を対象として新型コロナウイルス抗体 IgG 定量検査（以下、抗体検査）を実施いたしましたので、その結果を公表いたします。



GMO インターネットグループでは、政府の方針が確定次第、速やかに新型コロナウイルスワクチンのブースター接種となる3回目の職域接種を実施してまいります。将来的な新型コロナウイルス感染拡大第6波と、新型コロナウイルスワクチンのブースター接種に万全の体制で備えるため、今後も一定数のパートナーの抗体検査を定期的に行います。

また、検査結果を被検者となったパートナーに提供することで、パートナー個人に自らのワクチン接種後の抗体価（免疫力）を認識してもらい、ブースター接種開始までの行動計画に役立てていただきます。

加えて、定期的な抗体検査により取得したデータを広く活用いただくべく、提携医療機関や政府等へ検査結果データを提供することも今後検討してまいります。

### 【抗体検査の概要】

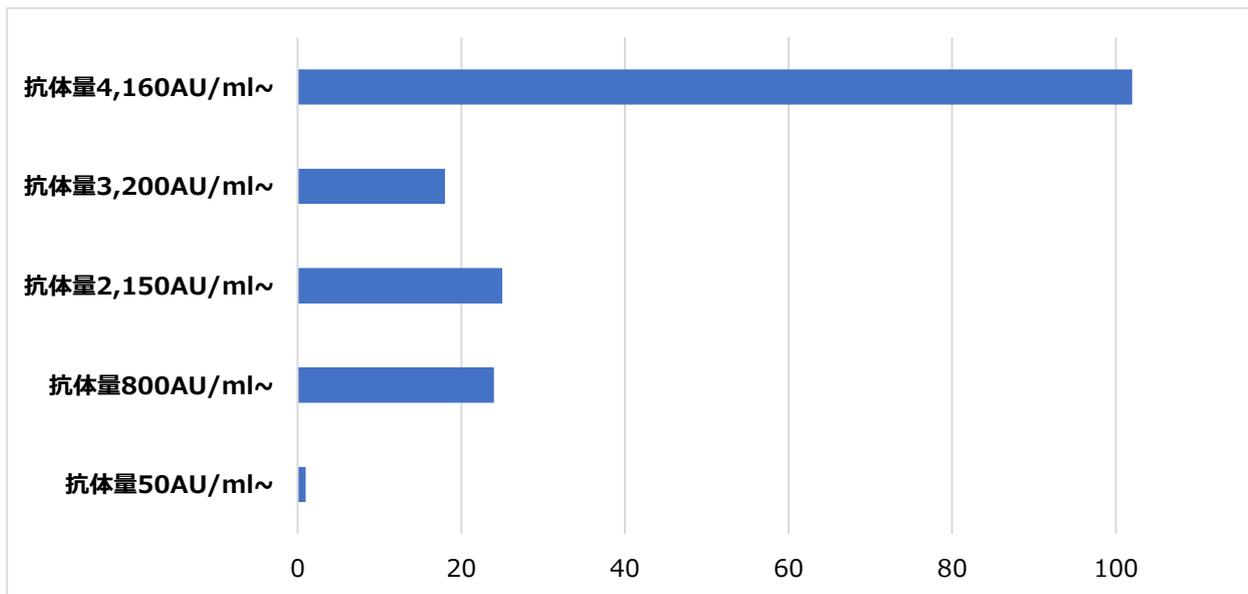
#### ■ 99.4%が「60%以上の確率で高力価抗体陽性と判定できる」抗体量 800AU/ml 以上

抗体価と感染予防効果は研究段階であり確立されておりませんので、この検査のみをもって新型コロナウイルスへの予防効果を判定することはできませんが、ワクチン接種後の抗体価（免疫力）を確かめることが

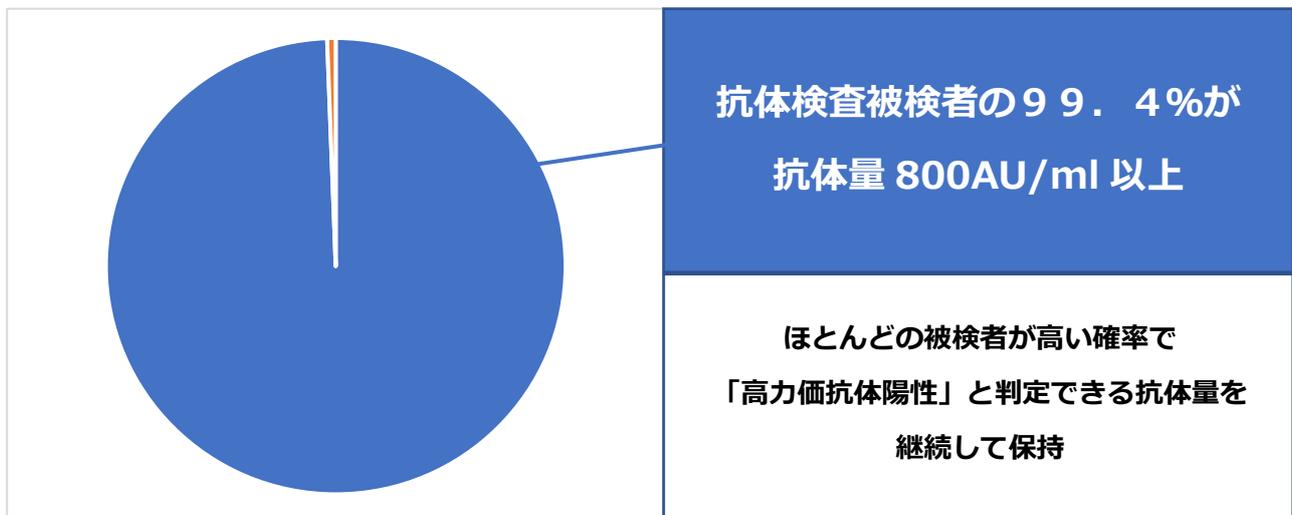
可能です。今回の抗体検査の結果は以下のとおりとなりました。

- ・抗体量 50AU/ml 以上 800AU/ml 未満（約 40%の確率で高力価抗体陽性と判定できる）：1 名
  - ・抗体量 800AU/ml 以上 2,150AU/ml 未満（約 60%の確率で高力価抗体陽性と判定できる）：24 名
  - ・抗体量 2,150AU/ml 以上 3,200AU/ml 未満（約 80%の確率で高力価抗体陽性と判定できる）：25 名
  - ・抗体量 3,200AU/ml 以上 4,160AU/ml 未満（約 90%の確率で高力価抗体陽性と判定できる）：18 名
  - ・抗体量 4,160AU/ml 以上（約 95%の確率で高力価抗体陽性と判定できる）：102 名
- （%数値はプラーク減少中和試験により高力価抗体陽性と判定される確率を示しています。）

※高力価抗体陽性判定基準の出典：Abbott SARS-CoV-2 IgG II Quant EU 用試薬添付文書



抗体検査被検者の 99.4%が約 60%の確率で高力価抗体陽性と判定できる抗体量「800AU/ml」を超えていました。今回の検査を通じて、新型コロナウイルスワクチンの 2 回接種を終え、ほとんどの被検者が高い確率で高力価抗体陽性と判定できる抗体量を継続して保持していることを確認できました。



## ■ GMO インターネットグループの抗体検査の概要

- ・検査日時：2021年10月26日（火）・27日（水）
- ・検査場所：GMO インターネット第一本社（渋谷セルリアンタワー） ※出張検査
- ・対象者：GMO インターネットグループ各社パートナー170名  
(20代：1名、30代：29名、40代：87名、50代：44名、60代：9名)

### 【抗体検査について】

新型コロナウイルスの感染予防や感染時の重症化を抑える中和抗体が血液中にどのくらい含まれているかを測定できる検査です。ワクチン接種後は自然感染時よりも多くの抗体が作られますが、接種から時間が経つとともに量が減るため、欧米などの諸外国では抗体量減少を防ぐためのブースター接種（ワクチン3回目接種）を開始し始めています。日本でも2021年12月以降の実施が検討されています。

### 【グループの新型コロナウイルス対策について】

(URL : <https://www.gmo.jp/coronavirus/>)

GMO インターネットグループでは、国内での新型コロナウイルス感染拡大に備え、2020年1月26日（日）よりいち早く在宅勤務体制へ移行し、政府および都道府県等の自治体の要請に応じた対策を講じるだけでなく、パートナーの命を守り、かつサービス・事業活動を継続していくための独自基準「パンデミック時における対策発令・対応レベル」（URL : [https://www.gmo.jp/pdf/info/news/gmo\\_news\\_49.pdf](https://www.gmo.jp/pdf/info/news/gmo_news_49.pdf))を設け、その基準に則り出社体制の変更を行っております。

また、新型コロナウイルスワクチンの職域接種についても、6月1日（火）の政府による方針発表の翌日である6月2日（水）にグループとしての職域接種実施方針を公表するなど、国内企業の中でもいち早く体制整備を進め、10月6日（水）に国内18,136名へのワクチン2回接種を完了いたしました。

以上

---

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO インターネット株式会社  
グループコミュニケーション部 広報担当 寺山  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

### 【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社（東証第一部 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円